

Voyager 5200 Office

コンピュータおよび固定電話用

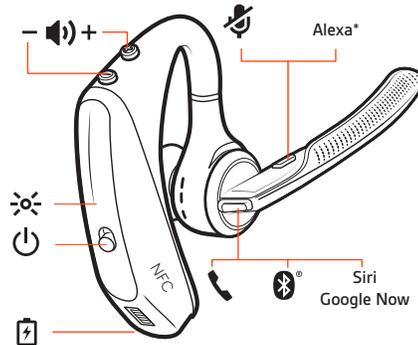
ユーザーガイド

目次

概要	3
ヘッドセットの概要	3
ベースユニットの概要	4
アクセサリ	4
システムの接続	5
固定電話のセットアップの詳細	5
ベースユニットの位置	7
ペアリング	8
ベースユニットとの再ペアリング	8
モバイルデバイスとのペアリング	8
ペアリングモード	8
快適な使用と充電	9
快適にお使いいただくために	9
充電ケーブルの差込み	9
電池残量不足の警告	10
ソフトウェアをロードする	11
基本操作	12
ヘッドセットの電源を入れる	12
音量を調整する	12
電話の発信/着信応答/通話終了	12
センサーの使用方法	13
その他の機能	15
オーディオの再生/一時停止	15
音声アシスト (スマートフォン機能)	15
Amazon Alexa を有効にして使用する (スマートフォン機能)	15
Tile の有効化	15
デフォルト回線の変更	15
トラブルシューティング	16
ヘッドセット	16
固定電話	17
スマートフォン	17
サポート	20

概要

ヘッドセットの概要

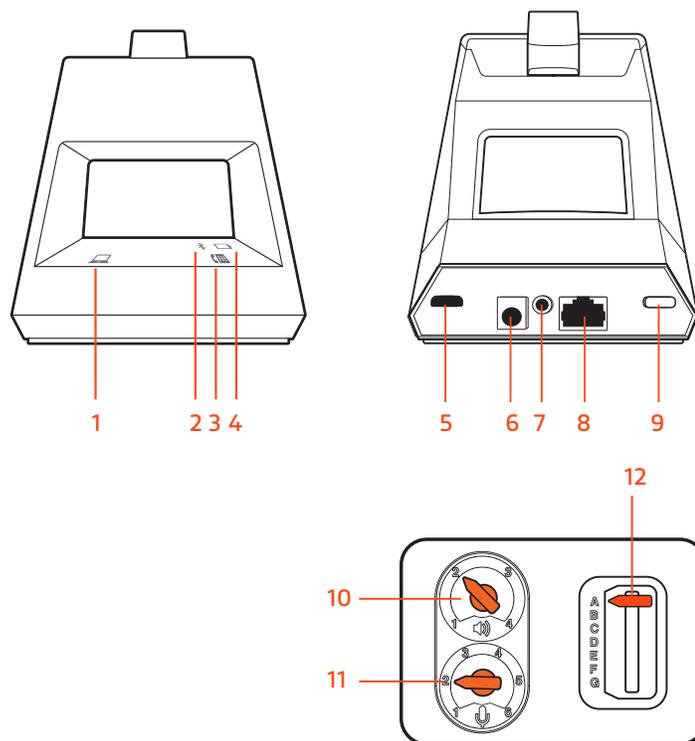


	充電端子
	コールボタン
	Bluetooth ボタン (デバイスのペアリング時に使用)
Siri、Google Now	仮想パーソナルアシスタント (VPA) ボタン
Alexa*	*Alexa には Plantronics Hub アプリが必要です
	ミュートボタン
	音量調節ボタン
	インジケータライト
	電源ボタン
	近距離無線通信

製品を安全にお使いいただくために

新しいヘッドセットをお使いになる前に、安全性に関するガイドに記載されている使用上の注意事項、充電、電池に関する注意事項、規制情報をご確認ください。

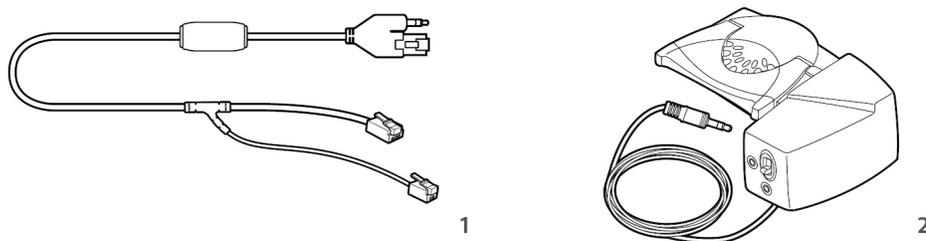
ベースユニットの概要



- 1 コンピュータ ボタン
- 2 Bluetooth LED
- 3 固定電話ボタン
- 4 充電 LED
- 5 USB ポート
- 6 電源ジャック

- 7 ハンドセットリフター用ジャック
- 8 電話機用インターフェースケーブルジャック
- 9 ヘッドセットの Bluetooth ペアリングボタン
- 10 固定電話の受話音量
- 11 固定電話の送話音量
- 12 固定電話設定スイッチ

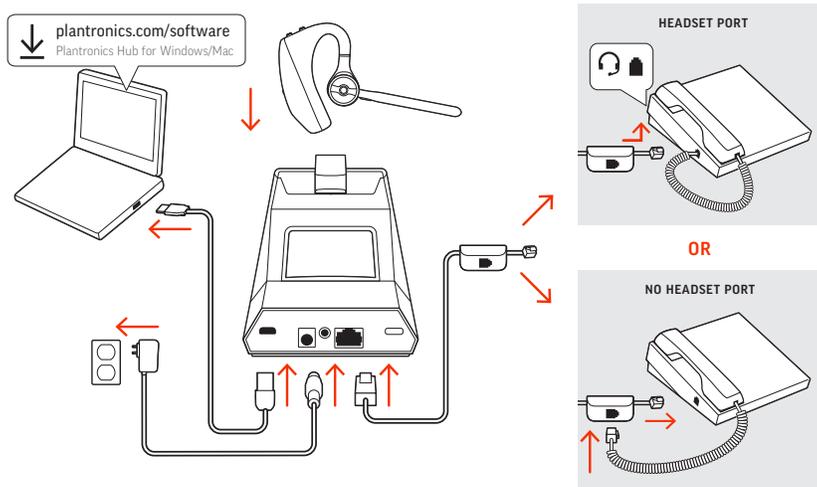
アクセサリ



- 1 **電子フックスイッチ ケーブル (EHS ケーブル)** 電子的かつ自動的に、固定電話の着信に応答/通話を終了します。ヘッドセットを使用してリモートコールコントロールが可能になります。
- 2 **HL10 リフター** ハンドセットを自動的に上げ下げします。ヘッドセットを使用してリモートコールコントロールが可能になります。

システムの接続

図を参考に、ヘッドセットシステムを接続します。



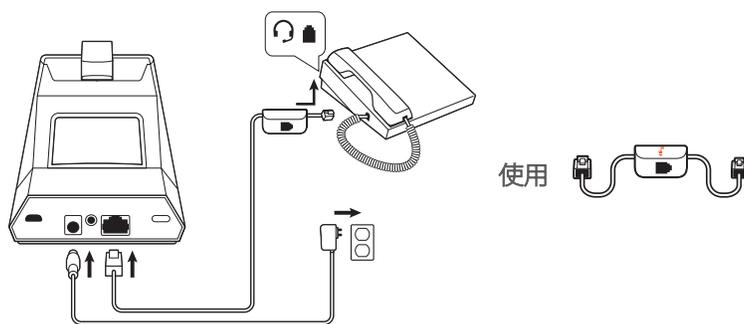
注 ベースユニットの設定のセットアップ

固定電話	設定 (ベースユニット底面)
大半の電話機	A
Cisco の電話機	D
EHS ケーブルを使用する Cisco の電話機	A

固定電話のセットアップの詳細

固定電話のセットアップ A、B、C、または D を選択し、校正に合わせてケーブルを接続します。

A 固定電話と専用ヘッドセットのポート

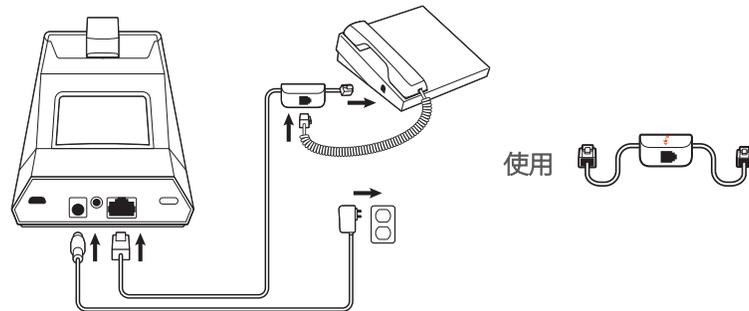


- 電話機用インターフェースケーブルの一方の端を、ベースユニットの背面に接続します。
- 電話機用インターフェースケーブルのもう一方の端を、固定電話のヘッドセット用ポートに接続します。

重要 Cisco の電話機はベースユニットの底面にある設定 D を使用します。ほかの大半の電話機は既定の設定 A を使用します。

注 HL10 リフターまたはEHS ケーブルを使用していない場合は、このセットアップを使用します。この設定で着信に応答したり通話を終了するには、固定電話のヘッドセットのボタンとヘッドセットのコールコントロールボタンの両方を押します。

B 固定電話（標準）

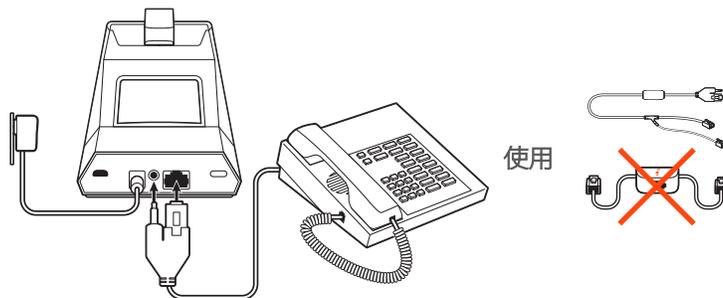


- 電話機用インターフェースケーブルの一方の端を、ベースユニットの背面に接続します。
- 受話器のコールコードを固定電話のベースユニットから抜き、電話機用インターフェースケーブルの配線接続ボックスに再度接続します。
- 最後に、電話機用インターフェースケーブルのもう一方の端を、固定電話の受話器を接続していたポートに接続します。

重要 Cisco の電話機はベースユニットの底面にある設定 **D** を使用します。ほかの大半の電話機は既定の設定 **A** を使用します。

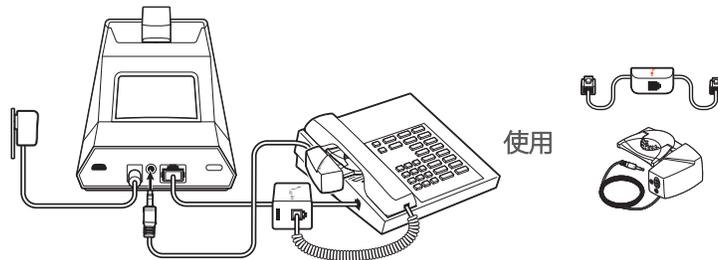
注 HL10 リフターまたはEHS ケーブルを使用しておらず、固定電話に専用のヘッドセットポートがない場合は、このセットアップを使用します。この設定で着信に回答したり通話を終するには、固定電話の受話器を手で取り、ヘッドセットのコールコントロールボタンを押します。

C 固定電話+ EHS ケーブル（別売り）



重要 ベースユニットの底面にある設定 **A** を使用します。設定は Cisco の電話機を含む大半の電話機で正常に動作します。

D 固定電話 + HL10 リフター（別売り）



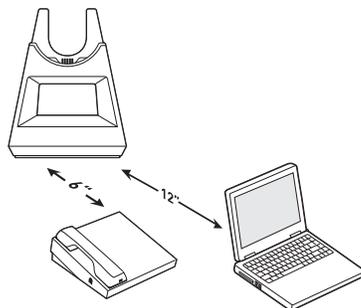
重要 Cisco の電話機はベースユニットの底面にある設定 D を使用します。ほかの大半の電話機は既定の設定 A を使用します。

ベースユニットの位置

固定電話とベースユニットは、少なくとも 15cm 離して設置してください。

ベースユニットとコンピュータは、少なくとも 30cm 離して設置してください。設置位置が正しくないと、ノイズや電波干渉が発生することがあります。

注 ヘッドセット クレードルが異なる場合がありますが、機能の違いはありません。



ペアリング

ベースユニットとの再ペアリング

ヘッドセットは、ベースとあらかじめペアリングされています。再ペアリングを行うには：

- 1 ヘッドセットのコール ボタンを長押しし、"Pairing" (ペアリング) という音声が流れ、ヘッドセットの LED が青と赤で点滅するまで待ちます。
- 2 ベースユニットをペアリングモードにします。ベースユニット背面の Bluetooth ペアリング ボタンを 2 秒間押し、ディスプレイパネルの Bluetooth アイコンが青と赤で点滅するまで待ちます。



ペアリングが成功すると、"Pairing successful" (ペアリングが成功しました) と "Base connected" (ベースユニットに接続されました) という音声が流れ、ディスプレイパネルの Bluetooth アイコンが青く点灯します。



注 ご使用のヘッドセットは最大 8 台までのデバイスとペアリングできますが、同時接続への対応は、ベースユニットを含め 2 台に限られます。

モバイルデバイスとのペアリング

- 1 ヘッドセットをペアリングモードにするには、コール ボタンを長押しし、"Pairing" (ペアリング) という音声が流れ、ヘッドセットの LED が青と赤で点滅するまで待ちます。
- 2 携帯電話の Bluetooth を有効にして新しいデバイスの検索を行います。

- iPhone [設定] > [Bluetooth] > [オン] *
- Android [設定] > [Bluetooth : オン] > [デバイスの検索] *

注 *メニューはデバイスによって異なる可能性があります。

- 3 [PLT V5200 シリーズ]を選択します。
必要に応じて、4桁のゼロ (0000) のパスコードを入力するか、接続を確定します。

正常にペアリングされると、「ペアリングが成功しました」というメッセージが流れ、ヘッドセットの LED の点滅が停止します。

注 ご使用のヘッドセットは最大 8 台までのデバイスとペアリングできますが、同時接続への対応は、ベースユニットを含め 2 台に限られます。

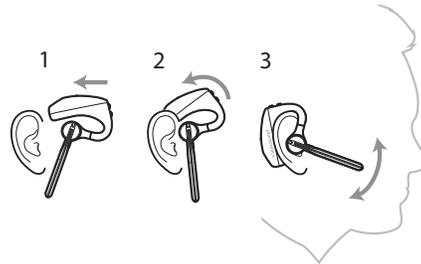
ペアリングモード

ヘッドセットの電源を入れ、"Pairing" (ペアリング) という音声が聞こえるまでコール ボタンを押します。

快適な使用と充電

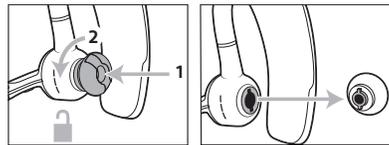
快適にお使いいただく
ために

- 1 ヘッドセットを耳の後ろ側にスライドさせ、耳に優しく押し付けます。
注 ヘッドセットがぴったりフィットするように、メガネをはずしてからヘッドセットを装着してください。
- 2 マイクブームを回転させて、口の方を向くようにします。
- 3 マイクブームを上下させて適切な位置に合わせます。

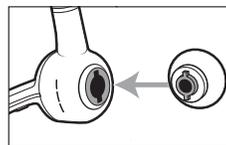


イヤーチップを交換することで、より快適なフィット感を得ることができます。

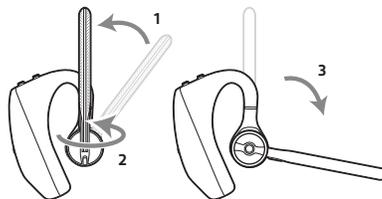
- 1 イヤーチップを軽く押し、左側に回すことでロックが解除されます。



- 2 新しいイヤーチップをスロットに合わせて押し込みながら右側に回し、しっかりと固定させます。



ヘッドセットをもう片方の耳に装着するときは、マイクブームを縦方向に起こし、そのまま手前にひねります。イヤーチップの反対側が手前を向いたらそのままマイクブームを下方向に倒します。



充電ケーブルの差込口

初めて使用する前に、クレードルにヘッドセットを載せて、20分以上充電します。充電中は、ベースユニットディスプレイのバッテリーアイコンが青く点灯します。充電が完了すると消灯します。満充電まで約90分かかります。

注 ヘッドセットは、マイクロUSBケーブルで電源に接続して充電することもできます。

電池残量不足の警告

電池残量

音声プロンプト

連続通話時間残り 30 分

"Battery Low" (電池残量が少なくなりました) のメッセージを 15 分ごとに繰り返す

連続通話時間残り 10 分

"Recharge Headset" (ヘッドセットを充電してください) のメッセージを 5 分ごとに繰り返す

ソフトウェアをロードする

Plantronics Hub は、有益なヘッドセット ツールです。

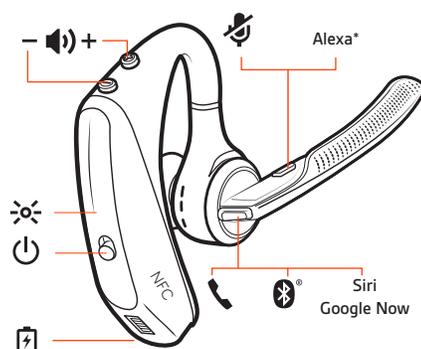
注 一部のスマートフォンでは、ヘッドセットコントロール機能（着信応答/通話終了およびミュート）を有効にするために、Windows および Mac 向けの Plantronics Hub をインストールする必要があります。

- plantronics.com/software にアクセスして、Windows/Mac 向けの Plantronics Hub をダウンロードします。
- plantronics.com/software、App Store または Google Play にアクセスして、iOS/Android 向けの Plantronics Hub をダウンロードします。



Plantronics Hub	iOS および Android	Windows および Mac
スマートフォンのコールコントロール	一部のスマートフォンで利用可能	X
ヘッドセット言語の変更	X	X
ファームウェアのアップデート	X	X
機能のオン/オフ	X	X
ユーザーガイドの表示	X	X
バッテリーメーター	X	X
Find MyHeadset	X	
Amazon Alexa の使用（要アプリ）	X	
Tile の有効化（要アプリ）	X	

基本操作



ヘッドセットの電源を 入れる 音量を調整する

ヘッドセットの電源を入れるには、電源  ボタンをスライドします。

- **ヘッドセットの音量**：ヘッドセットの音量を微調整するには、ヘッドセットの音量を上げる (+) および下げる (-) コントロールを調整します。
- **固定電話の音量**：固定電話で通話中に、自分の声が小さすぎる/大きすぎる場合は、ベースユニットの底の送話音量  を調整します。固定電話で通話中に、相手の声が大きすぎる/小さすぎる場合は、受話音量  を調節します。
- **ベースユニットの着信音の音量**：Plantronics Hub で、ベースユニットの着信音量を調整します。この着信音は、ヘッドセットを装着していないときに着信があった場合に鳴ります。

ヘッドセットのマイクの音量調節 (ソフトフォン)

ソフトフォンでテスト発信を行い、ソフトフォンや PC の音量を調節します。

電話の発信/着信応答/ 通話終了

ベースユニットの前面には、コンピュータと固定電話の2つのオーディオ  /  ボタンがあります。これらのボタンを使用すると、別の電話回線/音声チャンネルに切り替えることができます。

電話の発信 (コンピュータまたは固定電話)

- 1 ベースユニットディスプレイのオーディオ ボタン  /  をタップします。ダイヤルトーンが聞こえます。
固定電話のみ：HL10 リフターまたは EHS ケーブルがない場合は、電話機のヘッドセット  ボタンを押すか受話器を手で取ります。

ヒント ダイヤルトーンが聞こえない場合は、ベースの底面にあるスイッチ (A~G) を調整します。「A」は、ほとんどの固定電話で使用できます。Cisco の電話機の場合は、「D」を使用します。

- 2 ソフトフォンまたは固定電話からダイヤルします。

着信への応答と通話の終了

着信応答/通話終了するには、次のいずれかを行います。

- ヘッドセットのコール  ボタンをタップします。
- コンピュータまたは固定電話：対応するオーディオ ボタン  /  をタップします。

固定電話のみ：HL10 リフターまたは EHS ケーブルがない場合、着信に応答するときは電話機のヘッドセットのボタンを押すか受話器を手で取り、通話を終了するときは受話器を置きます。

ミュート

通話中に、ヘッドセットのミュート ボタンをタップします。ミュートを解除するには、もう一度タップします。ミュートがオンになっていると、LED が赤で点灯します。ミュート設定は、Windows/Mac 用の Plantronics Hub で変更できます。

通話を保留にする

通話を保留にしたり、保留中の通話を再開するには：

- ヘッドセットのコールハを、2 回押します。
- コンピュータまたは固定電話：ベースユニットの対応するオーディオ/📞 ボタンを、2 秒間押します。通話が保留になると、ボタンが赤く点滅します。

注 固定電話に限り、固定電話の通話を 2 件保留できます。

通話を切り替える（フラッシュ）

通話を切り替えるには

- ヘッドセットのコールハを、2 回押します。
- コンピュータまたは固定電話：ベースユニットの対応するオーディオボタンをタップします。通話が保留になると、ボタンが赤く点滅します。

注 固定電話の 2 件の通話を切り替えられるのは、固定電話からに限られます。

センサーの使用法

スマートセンサーは、ヘッドセットの装着または取り外し時に動作します。Plantronics Hub でカスタマイズできます。以下は、デフォルト設定についての説明です。

アクティブセンサーを使用する場合	ヘッドセットを装着すると、次の操作が実行されます。	ヘッドセットを取り外すと、次の操作が実行されます。
携帯電話およびソフトフォン通話	着信応答	ヘッドセットで通話を続行
音楽/メディア	音楽/メディアの再開（取り外す前に再生している場合）*	音楽/メディアの一時停止（再生中の場合）*
ヘッドセットのロック	コールボタンのロックを解除	誤ダイヤル防止のためコールボタンをロック

注 *機能はアプリケーションによって異なります。Web ベースのアプリでは機能しない場合があります。

センサーのリセット

センサーが正しく動作しない場合には、センサーをリセットしなければならない場合があります。

- ヘッドセットを装着し、コールハボタンを軽く押してセンサーをテストします。連続通話時間の音声通知が聞こえたら、センサーは正常に動作しています。トーン音が聞こえるか音声プロンプトが聞こえない場合は、センサーをリセットする必要があります。
- センサーをリセットするには、ヘッドセットの電源を入れ、ヘッドセットを USB ケーブルに接続し、ケーブルをコンピュータの USB ポートまたは AC アダプター（別売）に

差し込みます。次に、表面が非金属の平らな場所にヘッドセットを 10 秒以上置きます。



- 充電ケーブルがない場合は、最初にヘッドセットをオフにし、次に LED が消灯するまでコールボタンとミュートボタンを同時に押し続けることでもセンサーをリセットできます。次にヘッドセットを装着してオンにします。

センサーの無効化

- ヘッドセットのスマートセンサーは、Plantronics Hub ソフトウェアの *[設定]* メニューから、またはアイドル状態のとき（通話中またはオーディオのストリーミング中ではないとき）に無効化することができます。コールボタンとミュートボタンを 5 秒間同時に押し続けると、音声プロンプトがスマートセンサーのステータスを知らせます。

その他の機能

オーディオの再生/一時停止

コールボタンをタップすると、オーディオのストリーミングが一時停止または再開します。

注 機能はアプリケーションによって異なります。Web ベースのアプリでは機能しない場合があります。

音声アシスト (スマートフォン機能)

Siri、Google Now™、Cortana：コールボタンを約 2 秒間長押しし、スマートフォンのデフォルトの音声アシスト機能を有効にします。携帯電話からのメッセージが聞こえると、音声ダイヤルや検索、その他のスマートフォンの音声コントロールが有効になります。

注目 音声アシストは、ヘッドセットが通信可能範囲外であり、スマートフォンとペアリングされている場合にのみ起動します。

Amazon Alexa を有効にして使用する (スマートフォン機能)

ヘッドセットで Alexa を有効にすると、道を尋ねたり、友達に電話をかけたり、Alexa スキルを使ったりすることができます。

注 Amazon Alexa は、一部の国や言語では利用できません。

1 Alexa の有効化

A ヘッドセットとモバイル デバイスをペアリングします。

B 必要に応じて、Plantronics Hub モバイル アプリ (ソフトウェア) をアップデートします

C Plantronics Hub アプリを起動し、ヘッドセット (ファームウェア) が最新バージョンであることを確認します

D Plantronics Hub のメイン メニューから、[アプリ] > [Amazon Alexa] > [有効化] を選択します

E Amazon Alexa アプリを起動して指示に従い、ヘッドセットを設定します

2 Alexa の使用

A Alexa を使用するには、ミュート ボタンをタップして、質問します。Alexa が有効化されると、トーン音が聞こえます。

Tile の有効化

モバイル デバイスで Tile アプリを有効にしておくと、紛失したヘッドセットから音を鳴らしたり、地図上で場所を確認したり、Tile コミュニティでヘルプを求めることが可能です。

1 ヘッドセットとモバイル デバイスをペアリングします。

2 必要に応じて、Plantronics Hub モバイル アプリ (ソフトウェア) をアップデートします

3 Plantronics Hub アプリを起動し、ヘッドセット (ファームウェア) が最新バージョンであることを確認します

4 Plantronics Hub のメイン メニューから、[アプリ] > [Tile] > [有効化] を選択します

5 Tile アプリを起動して指示に従い、ヘッドセットを接続します

デフォルト回線の変更

デフォルトの発信電話回線/オーディオチャネルは、Windows/Mac 用の Plantronics Hub で変更します。

トラブルシューティング

ヘッドセット

ヘッドセットでダイヤルトーンが聞こえない。

- ヘッドセットが充電されていることを確認してください。
- ヘッドセットが、ベースユニットとペアリングされていることを確認してください。「ベースユニットとのペアリングのやり直し」を参照してください。
- ダイヤルトーンが聞こえるようになるまで、ベースユニットの底の設定スイッチ (A~F) を調整してください。ほとんどの電話機は、デフォルトの **A** で動作します。
注目 Cisco の電話機では、設定 **D** を使用してください。EHS ケーブルで接続する Cisco の電話機には、設定 **A** を使用してください。
- 固定電話がベースユニットに正しく接続されていることを確認してください。「固定電話のセットアップの詳細」を参照してください。
- ベースユニットが固定電話の専用ヘッドセットのポートに接続されている場合は、固定電話のヘッドセット ボタンを押すと、ダイヤルトーンが聞こえるようになります。
- ベースユニットが固定電話の専用ヘッドセットのポートに接続されている場合は、固定電話のヘッドセット ボタンとベースユニットの固定電話機ボタンを押すと、ダイヤルトーンが聞こえるようになります。
- ベースユニットが受話器ポートに接続されている場合は、受話器を手で取ると、ダイヤルトーンが聞こえるようになります (EHS ケーブルまたは HL10 リフターがない場合)。
- フックスイッチが動作する十分な高さまで、HL10 リフターが受話器を持ち上げていることを確認してください。必要に応じて、設定位置を高くします。
- ヘッドセットの受話音量を、調整してください。「音量を調整する」を参照してください。
- それでも音量が低すぎる場合は、ベースユニットで固定電話の受話音量を調整してください。「音量を調整する」を参照してください。

雑音が聞こえる。

- ベースユニットとコンピュータが少なくとも 30cm 離れていること、ベースユニットと電話機が少なくとも 15cm 離れていることを確認してください。間隔を調節しても問題が解決しない場合は、ヘッドセットが通話範囲外にあるため、ベースユニットの近くに移動してください。「ベースユニットの位置」を参照してください。

音声にひずみがある。

- ベースユニットで固定電話の送話音量や受話音量を下げてください。ほとんどの電話機で、適切な設定は 2 です。「音量を調整する」を参照してください。
- 固定電話機に音量コントロールがある場合、音声にひずみがなくなるまで音量を下げてください。

- まだひずみがある場合は、ヘッドセットの音量コントロールを調節し、ヘッドセットスピーカーの音量を下げてください。「音量を調整する」を参照してください。
- ベースユニットとコンピュータが 30cm 離れていることと、ベースユニットと電話機が少なくとも 15cm 離れていることを確認してください。「ベースユニットの位置」を参照してください。

ヘッドセットでエコーが聞こえる。

- ベースユニットで固定電話の送話音量や受話音量を下げてください。ほとんどの電話機で、適切な設定は 2 です。「音量を調整する」を参照してください。
- この設定でも音量が小さすぎる場合は、ヘッドセットの音量を上げてください。「音量を調整する」を参照してください。
- この設定でも、通信相手にとって送話音量が小さすぎる場合は、ヘッドセットの位置を調整し、できるだけ口元に近い位置にマイクがあることを確認します。

通話の相手側で雑音聞こえる。

- ベースユニットを電話機から離してください。「ベースユニットの位置」を参照してください。
- ベースユニットの電源が電源タップに接続されている場合は、コンセントに直接差し込んでください。

ヘッドセットで Siri または Google Now を起動できない。

- スマートフォンのデフォルトの音声アシストはモバイル専用機能であり、ヘッドセットをベースの通信可能範囲外で使っている場合は起動しません。
- ヘッドセットがベースの通信可能範囲内にあることを確認してください。
- ヘッドセットがお使いのスマートフォンとペアリングされていることを確認してください。
- 音声アシストを参照してください。

ヘッドセットで Alexa を起動できない。

- Alexa では、iOS/Android 向けの Plantronics Hub で 1 回限りのセットアップを行う必要があります。Amazon Alexa を有効にして使用するを参照してください。

固定電話

ハンドセットリフターを取り付けているが、ハンドセットが上がらない。

- ハンドセットリフターの電源コードがベースユニットのハンドセットリフター用ジャックにしっかり差し込まれていることを確認してください。

スマートフォン

スマートフォンアプリケーションからダイヤルしてもまったく反応がない。

- ヘッドセットが充電されていることを確認してください。
- ヘッドセットがベースユニットと、ペアリングされていることを確認します。「ベースユニットとのペアリングのやり直し」を参照してください。

- Windows 用または Mac 用の Plantronics Hub ソフトウェアが、インストールされていることを確認します。ダウンロードするには、plantronics.com/software にアクセスします。
- 互換性のあるソフトフォンアプリケーションを使用していることを確認します。互換性のあるソフトフォンのリストについては、plantronics.com/software を参照してください。
- Plantronics ソフトウェアがインストールされておらず、互換性のあるソフトフォンもない場合は、通話の発信/応答/終了を行うときに、最初にベースユニットのオーディオ ボタンを押して、ソフトフォンインターフェースを使用する必要があります。
- コントロールパネルの [サウンド] (Windows) またはシステム環境設定の [サウンド] (Mac) に移動して、ヘッドセットがデフォルトのサウンド デバイスになっていることを確認します。
- コンピュータを再起動します。

送受話音量が低すぎるか、高すぎる。

- 音量ボタンで、ヘッドセットの受話音量を調整します。
- コンピュータのサウンドのコントロール パネル/システム環境設定で送受話音量を調整します。
- ソフトフォンアプリケーションで送受話音量を調整します。

音声にひずみがある、またはヘッドセットでエコーが聞こえる。

- ソフトフォンアプリケーションを使用して、コンピュータで送話音量または受話音量あるいはその両方を下げてください。
- マイクを顎の方に向けてください。
- それでもひずみが発生する場合は、ヘッドセットの音量を下げてください。

コンピュータのスピーカーから音声が聞こえなくなった。

- Windows 10 および Windows 8 システムの場合**
- [スタート] > [コントロール パネル] > [サウンドとオーディオ デバイス] > [オーディオ] > [サウンド再生] に移動し、デフォルト設定をヘッドセットから PC のスピーカーに変更します。[OK] をクリックして、変更を確認します。
- Windows Vista および Windows 7 システムの場合**
- [スタート] > [コントロール パネル] > [サウンド] > [再生] に移動し、デフォルト設定をヘッドセットから PC のスピーカーに変更します。[OK] をクリックして、変更を確認します。
- Mac OS X の場合**
- アップルメニュー > [システム環境設定] を選択して、[サウンド] をクリックします。
 - [出力] をクリックして、[内蔵スピーカー] または目的のスピーカーを選択します。
-

コンピュータにオーディオ接続していない。

- USB ケーブルと電源ケーブルを、ベースユニットから外します。先に電源ケーブルを接続します。電源 LED が点灯するまで待ってから、USB ケーブルを接続します。コンピュータのオーディオまたはソフトフォンアプリケーションを終了し、再起動します。

サポート

サポートが必要な場合

Plantronics, Inc.	Plantronics B.V.
345 Encinal Street	Scorpius 171
Santa Cruz, CA 95060	2132 LR Hoofddorp
United States	Netherlands

© 2020 Plantronics, Inc. All rights reserved. Poly、プロペラのデザイン、および Poly ロゴは、Plantronics, Inc.の商標です。Bluetooth は、Bluetooth SIG, Inc.の登録商標であり、Plantronics は同社からライセンスの使用許諾を得て使用しています。その他すべての商標は、該当する所有者により所有されています。Plantronics, Inc.による製造

215653-17 02.20